

收受

7.5.7

意見・提案シート

◆公共施設在り方検討委員会の検討内容についてご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上、企画政策課にご提出ください。次回開催の10日前に届いたものは、公共施設在り方検討委員会で資料として配付します。

◎「市行政側は公共施設の施設管理者であってその施設に『人を集める』ことは任務でない」という意見が委員会の議論でも職員アンケートでも出ていますが、賛同できません。

小金井市の行政は小金井市民がどういう「まちづくり」を望んでいるかを最も知りうる立場であり、その知見をもって、「人を集める」施設の在り方を提示すべきです。

この委員会でも「人を集める」施設とすることを前提にして、「小金井市民が集まる/集まりたいか」施設を分析し議論すべきです。既に、新福祉会館の運営方法をめぐって交わされた意見や市民参加推進会議が一昨年末に吸い上げた若者の意見など、このために参考にすべき情報は多々あります。参照願います。

◎委員会の議論の中で、「つながり」とか「インクルーシヴ」などのキーワードが出てきますが、それらを公共施設の機能等に関係づけるためには、それらが現実になんという内容なのかをあらかじめ明確にしたいものです。

これらが曖昧模糊とした意味の言葉である方が各公共施設のニーズや目的を説明し正当化する際には都合良いのかもしれませんが、恐るべきは、「施設を作ったが繋がらない市民の方が悪い」とか「(身障者らが)利用しないのが問題だ」という、市民への責任転嫁です。

つまり、公共施設の「在り方」再編＝物理的再整備で高められるべき効果(上述の「人を集める」など)の評価が、安易に個人レベル利用の適否や実績という別問題に置き換えられてしまう懸念です。

提出日 2025 年 5 月 7 日

※原文のまま配付しますので、氏名についても公開の対象となります。

氏 名

坂野 謙一

(送付先)

小金井市企画財政部企画政策課

〒184-8504 小金井市本町6-6-3 連絡先: 042-387-9800

FAX: 042-387-1224 E-mail: s010199@koganei-shi.jp

收受

7.5.7

小金井市企画財政部
企画政策課

意見・提案シート

公共施設在り方検討委員会の検討内容についてご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上、企画政策課にご提出ください。次回開催の10日前に届いたものは、公共施設在り方検討委員会で資料として配付します。

◎委員会の議論で宮地楽器ホール(市民交流センター)の運営状況の良さが紹介されていましたが同ホールの運営には、市から毎年2億2千万円の資金(=市税)が投入され、また事業運営委託を受託しているサントリー関連会社は一定のインセンティブ(報酬)を持って何年もの試行錯誤を経て地元密着型の運営を確立したものであり、さらに同ホールは文化面での使用には優れていても災害時避難所としては適さない構造ですましている、など他の公共施設と大きく異なる有利な条件で成り立っていることを理解した上で比較対象としていただきたいものです。

提出日 2025 年 5 月 7 日

氏 名

坂野 雅一

※原文のまま配付しますので、氏名についても公開の対象となります。

(送付先)

小金井市企画財政部企画政策課

〒184-8504 小金井市本町6-6-3 連絡先: 042-387-9800

FAX: 042-387-1224 E-mail: s010199@koganei-shi.jp